

1. 学術的会合

1-1. 年次大会・秋季大会

1-1-1. 第61回年次大会

会期：3月27日(月)～30日(木)

会場：愛媛大学・松山大学(両校とも松山市文京町)

1-1-2. 秋季大会

1-1-2-1. 理論核物理、実験核物理、宇宙線・宇宙物理

会期：9月20日(水)～23日(土)

会場：奈良女子大学(奈良市北魚屋西町)

1-1-2-2. 素粒子論、素粒子実験(アメリカ物理学会と合同開催)

会期：10月29日(日)～11月3日(金)

会場：ハワイ・オアフ島

1-1-2-3. 上記二項以外の領域(主に物性関係)

会期：9月23日(土)～26日(火)

会場：千葉大学西千葉キャンパス(千葉市稲毛区弥生町)

1-2. 第2回Jr.セッション

会期：3月29日(水)

会場：愛媛大学(松山市文京町)

1-3. 国際会議の主催・共催

1-3-1. 第8回日露/CIS/バルチック強誘電体シンポジウム

(The 8th Russia/CIS/Baltic/Japan Symposium on Ferroelectricity)

主催：第8回日露/CIS/バルチック強誘電体シンポジウム組織委員会

会期：2006年5月15日(月)～19日(金)

場所：筑波大学大学会館(茨城県つくば市天王台)

本会代表運営委員：小島誠治(筑波大)

1-3-2. 量子液体・量子固体に関する国際シンポジウム

(International Symposium on Quantum Fluids and Solids (QFS2006))

主催：京都大学大学院理学研究科

会期：2006年8月1日(火)～6日(日)

場所：京都大学百周年時計台記念館(京都市左京区吉田本町)

本会代表運営委員：新井敏一(京大)

1-3-3. 物理教育国際会議2006

(International Conference on Physics Education 2006)

主催：日本物理教育学会

会期：2006年8月13日(日)～18日(金)

場所：国立オリンピック記念青年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町)

本会代表運営委員：兵頭俊夫(東大総合文化)

1-3-4. 第17回磁性国際会議

(International Conference on Magnetism (ICM) 2006)

主催：第17回磁性国際会議組織委員会

会期：2006年8月20日(日)～25日(金)

場所：京都国際会館(京都市)  
本会代表運営委員：高梨弘毅氏(東北大金研)

#### 1-4. その他の学術的会合

##### 1-4-1. 科学セミナー

テーマ：(検討中)

会期：(未定)

場所：(未定)

##### 1-4-2. 公開講座(科研費補助金を受けて開催予定)

###### 1-4-2-1. 理事会企画

テーマ：新原子・反原子の創造

会期：10月28日(土)午後

場所：東京工業大学デジタル多目的ホール(東京都目黒区)

###### 1-4-2-2. 大阪支部企画

テーマ：「不可視領域の可視化の最前線」

—物理の進歩でこんなものが見えるようになった！—

会期：9月24日(日)午後

場所：大阪科学技術センター(大阪市)

###### 1-4-2-3. 九州支部企画

テーマ：物理教育とその周辺 —V— (極限を探る)

会期：7月29日(土)午後

場所：九州大学国際ホール(福岡市)

##### 1-4-3. 支部例会等

北海道、東北、新潟、名古屋、北陸、京都、大阪、中国、四国、九州の各支部において適宜開催。

##### 1-4-4. 国内会議、国際会議等の共催・協賛・後援

他学協会等主催の国内会議、国際会議等を理事会で審議のうえ共催・協賛・後援。

## 2. 刊行関係

### 2-1. 日本物理学会誌

第61巻1号～12号、月刊。A4判、毎号134ページ、各18,700部発行。

なお、年次大会・秋季大会のプログラムを3月および8月に増刊号としてそれぞれ発行。

### 2-2. JOURNAL OF THE PHYSICAL SOCIETY OF JAPAN (JPSJ)

Vol. 75 No. 1～13 (No. 13はVolume Index)、月刊(電子版は月2回刊行)。A4判、毎号322ページ (No. 13は120ページ予定)、各1,350部発行。なお、刊行業務はIPAPが実施。本会は550部引取。

### 2-3. JPSJ全文オンライン化

Supplementsバックナンバー未公開分をオンライン化する。

またインターネットを通じて提供する。

### 2-4. その他

下記の研究資料等を発行し会員等の希望者に有料または無料で頒布する。

#### 2-4-1. 講演概要集

年次大会・秋季大会の講演概要集各4分冊

#### 2-4-2. 物理学論文選集

刊行しない

#### 2-4-3. 科学セミナーテキスト

2006年度に開催する科学セミナーのテキスト

2-4-4. JPSJ CD版

作製予定なし(IPAP扱い)

2-4-5. JPSJ Vol. 75(2006) Supplement

1件を予定

2-4-6. 大学の物理教育

3月、7月、11月の年3回発行。

他に案内パンフレットを送付する。(3号の会誌と一緒に発送)

2-4-7. 公開講座テキスト(無料)

2006年度に開催する公開講座のテキスト

2-4-8. 会員名簿

出版しない

3. 国際交流・協力関係

3-1. オーストラリア・ヨーロッパ・ドイツ・韓国・台湾・香港・メキシコ・ポーランド・アメリカ・イギリス、等の物理学会、およびその他の諸団体との交流・協力

3-2. AAPPS(アジア太平洋物理学会連合)への参加・支援(理事会を日本で開催)

3-3. AAPPS Bulletin刊行への援助

3-4. ASPEN(Asian Physics Education Network)への協力

3-5. 開発途上国へのJPSJ別刷代援助およびJPSJ等の寄贈

3-6. IUPAP(International Union of Pure and Applied Physics)への支援

3-7. UNESCO PAC(Physics Action Council)への協力

3-8. APS(The American Physical Society)のCouncil Meetingへの代表派遣

3-9. APCC(アジア太平洋物理学会議)への協力

3-10. Women in Physicsへの協力

4. 図書・雑誌の供覧および物理学史資料の利用

本会所蔵の図書・雑誌を会員の利用に供する。また本会所蔵の物理学史資料の利用希望に応じる。

5. 日本物理学会論文賞

JPSJおよびPROGRESS掲載論文の中から5篇以内を選び表彰する。

6. その他

6-1. 理事会で適当と認められた事業

各種特別委員会等での検討をもとに理事会で承認した事業等。

なお、上記のほか次の欧文誌を共同で発行する。

6-2. PROGRESS OF THEORETICAL PHYSICS (PROGRESS)

本会との共同で理論物理学刊行会から発行。

Vol. 115 No. 1~6、Vol. 116 No. 1~6、月刊

B5判、毎号200ページ、各1,000部発行

その他、Supplement 数冊を発行予定。

